

夢を拓く学校

先月は、校地にある伊豆の国桜が早春の彩を放ちました。間もなく大中坂も梅の花から 桜の花へと移ろいの時を迎えます。校庭の所々に自然の息吹が感じられるようになってき ました。令和4年度も、表題の背景写真がもうすぐ見られる、というところまで来ていま す。

1年間の学校生活を通して、大中生はどこまで成長し、何を課題として残しているでしょうか。重点目標「自分の可能性を伸ばす」に迫るためにも、これまでの「自分の成長を実感」することは大切です。昨年末に行った学校評価アンケートの結果を再度見てみると、全32項目中評価の高かったベスト5は次のようになっています。

- 1位-「部活動に積極的に参加している」「場にふさわしい服装で生活している」
- 2位-「施設・設備に感謝し、大切に使用している」
- 3位-「手洗い、うがい、検温等に努めている」
- 4位-「地域での交通マナーを守っている」
- 5位-「黙働で進んで清掃に取り組んでいる」

また、評価の低かったワースト3は以下のものです。

1位-「授業中、積極的に発言している」

2位-「学級活動や生徒会活動に積極的に取り組んでいる」

3位-「学年に応じた家庭学習に取り組んでいる」

これらは現在の大中生の特徴をある程度反映していると言えます。美化意識や規範意識、公共心が高く、武芸等興味・関心のあるものにたいへん熱心。反面、自己表現に苦手意識があり、学習や集団活動で十分力を発揮できていない生徒も少なからずいることが見てとれます。特長をいっそう伸ばし、課題を克服していくルートはいくつもあるでしょうが、大中が取り組んでいる「自分で考え、判断・決定する」資質・能力を着実に身につけることの波及効果も決して小さくないと考えます。生徒と共にこの力を培い、伸ばし、確かなものにしていくことへの挑戦はまだ道半ば。これからも続きます。

桜の英語の花言葉は、"good education"(優れた教育)。それを生徒に保証する大中でありたいと、職員一同、本年度も親身に寄り添うかかわりに努めてきました。「学校生活は楽しく充実している」の肯定的回答が86%あることに一定の安堵を覚えるものの、14%の生徒にとっては満足のいく学校になっていないのも事実です。一層の工夫と努力を誓う所以です。一方、桜のフランス語の花言葉は、「私を忘れないで」を意味するそうです。卒業生には、学校教育目標「夢を拓く」に向けて「咲き誇る」努力を積み重ねた母校を、いつまでも大切にしてほしいと願っています。 〈文責:校長〉

『『『『『『こう』の花を咲かせよう 🎥



◇3 年生「奉仕作業」を実施!

3年間通った学校に感謝の気持ちを込め て、校地内の枯れ枝等の片付け、駐車場の ライン修復、テニスコート整備等を行いま





した。卒業まで残りわずか…、今の仲間と一緒に活動する貴重な時間となりました。

◇感謝会 ~3年生 今までありがとう!~









「3年生を笑顔にするために」を合言葉に感謝会を行いました。各学級で工夫を凝ら し、感謝の気持ちを込めて、ボディパーカッションやクイズ、ダンスなど、楽しく表現し ました。「思い出ムービー」の上映では、笑いあり、驚きあり、感動あり…。

終了後、3年生は「楽しかった!」「感動した。いい感謝会でうれしかった!」と笑顔い っぱい、感想を話してくれました。

◇表 彰 ~部活動 来年度に向けて力をつけています!~

*バレーボール

第2回伊豆市バレーボールスプリングカップ 優 勝

*野 球

全日中田方地区野球大会 準優勝

◇「新型コロナウィルス感染症」今後の対応について

3月3日より新型コロナウィルスの感染状況について国評価レベル、地域の感染レベル ともにレベル1に引き下げられました。「マスクの着用」についても見直されたところで す。学校においても、国や県からの通知を受け、適切に対応していきたいと思います。

- *各教科の授業等においては、引き続き、換気や手洗い、身体的距離を保つ等の感染症対策 を行った上で学習活動を進めていきます。
- *部活動は、感染リスクの高い活動の一つであることを意識しつつ、活動内容に合わせた対 策をして取り組んでいきます。
- *3月13日から「マスク着用の考え方の見直し」の運用開始となりましたが、学校におい ては4月1日からの適用となるようです。これにより、令和5年度開始からマスクの着 脱は個人の判断を尊重していくことになります。状況に応じて適切にご判断いただきます ようご協力お願いいたします。なお、今年度卒業式におけるマスクの取扱いについては、 生徒、教職員は、個人の判断とし、保護者の皆様はマスク着用をお願いいたします。

今年度も大仁中学校教育活動を進めるあたり、保護者、地 域の皆様にはあたたかいご支援をいただき、ありがとうござ いました。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。